

令和 2 年 3 月 1 4 日
在デンマーク日本国大使館

フェリー等の運航状況及びコロナウイルスによる初の死亡者

【ポイント】

- フェリーの運航状況は、各社ばらつきがあり、利用者は随時各運航会社に要確認。
- フェロー諸島・コペンハーゲン間のアトランティック航空及びスカンジナビア航空は運航中。フェロー諸島到着後、乗客は14日間の自宅検疫（外出自粛）措置。
- 14日、デンマーク警察コロナポータルサイトは、新型コロナウイルスの感染により、デンマーク国内で初めて死亡が確認された旨発表。

1 主なフェリー各社の運航状況（14日19時時点）

※最新の運航状況は随時運航会社に確認が必要です。

●Stenaline

オスロ・コペンハーゲン間は貨物を除き運航停止（既にチケット購入者のみ14日から72日以内乗船可能）。

ヘルシンオア（デンマーク）・ヘルシンボリ（スウェーデン）間、フレデリクスハウン（デンマーク）・ヨーテボリ（スウェーデン）間、グレノー（デンマーク）・ハルムスタ（スウェーデン）間のフェリーは運航中。

<https://www.stenaline.com/coronavirus-information/#latest-updates>

●Scandlines

13日23時30分時点で、Rødby-Puttgarden（デンマーク（ファルスター島）のロズビュ・プツガーデン）と Gedser-Rostock（ドイツのゲッサー・ロストック）間のフェリーは引き続き運航中。

<https://www.scandlines.com/>

●Colorline

デンマーク Hirtshals - ノルウェー Kristiansand 間のフェリーは14日12時15分の便を最後にキャンセルされています。

今後もキャンセルが予想されますので、随時運航会社に確認が必要です。

<https://www.colorline.com/practical-information/information-about-your-travel-dk>

●DFDS

コペンハーゲン・オスロ間は4月1日まで運航停止。

<https://www.dfds.com/da-dk/passagerfaerger>

2 フェロー諸島・デンマーク間のフライト状況

アトランティック航空、スカンジナビア航空とも、フライトは運航されていますが、フェロー諸島自治政府は不要な渡航は控えることを推奨しており、フェロー諸島に到着したすべての乗客は14日間の自宅検疫（外出自粛）を求められています。（アトランティック航空ウェブサイトより）

<https://www.atlanticaairways.com/en>

今後、デンマーク国内の状況により、随時フェリーの運航状況やフライト状況の変更が見込まれますので、報道や各社ホームページなどから最新情報の入手に努めて下さい。

3 デンマークで初の死亡者

3月14日、デンマーク警察のコロナポータルサイト（下記）は、「コロナウイルスでデンマーク初の死亡者」に関する病院のプレスリリースを掲載しました。

死亡した方は81歳で、他の病気で入院して体力が弱っていたところ、コロナウイルスに感染し、隔離治療を受けていたとのことでした。

【ご参考】

新型コロナウイルスに関するデンマークポータルサイト（デンマーク語）

www.coronasmitte.dk

当館特設ページ（過去の領事メールや日本・デンマークの参考サイトを集約）

https://www.dk.emb-japan.go.jp/itpr_ja/taizai-covid19.html

【連絡先】

在デンマーク日本国大使館領事部

電話：3311-3344（閉館時はまず緊急電話対応業者につながります）

メールアドレス：ryoji.han@ch.mofa.go.jp

●在留届（3か月以上滞在される方）／「たびレジ」（3か月未満の渡航の方）

<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>

●スマートフォン用 海外安全アプリ

https://www.anzen.mofa.go.jp/c_info/oshirase_kaian_app.html